

【フェアフィールド・バイ・マリオット 道の駅プロジェクト】奈良の伝統工芸にふれるイベント～第二弾～奈良筆 伝統工芸士 田中千代美氏をお招きし奈良筆作り体験イベントを開催！

～フェアフィールド・バイ・マリオット・奈良天理山の辺の道ご宿泊のお客様限定イベント～



フェアフィールド・バイ・マリオット 道の駅プロジェクト（所在地：大阪市北区大淀中、最高運営責任者：大嶋茂）は、2026年4月12日（日）に、奈良県奈良市の伝統工芸「奈良筆」を手がける「奈良筆 田中筆匠」とコラボレーションし、奈良筆作りを体験できるイベントを開催いたします。本イベントは、

前日にフェアフィールド・バイ・マリオット・奈良天理山の辺の道にご宿泊のお客様を対象に、伝統工芸士・田中千代美氏を講師にお招きして実施します。

フェアフィールド・バイ・マリオット 道の駅プロジェクトでは、全国に宿泊特化型のホテルを29施設運営し、ホテルを拠点に「地域の知られざる魅力を渡り歩く旅」のスタイルを提唱しています。本プロジェクトはコンセプトに「未知なるニッポンをクエストしよう」を掲げ、地域ならではの体験や全国の知られざる魅力の発見をしていただくことを目的としています。

古都奈良は、豊かな歴史的観光資源に恵まれた、世界に誇る魅力あふれる地域です。多くの観光客が寺社仏閣を中心に周遊を楽しみ、四季折々の美しい風景とともに日本文化の奥深さを体感しています。そして奈良には、歴史的建造物に加えて、長い歴史の中で職人たちの手によって大切に受け継がれてきた素晴らしい伝統工芸が数多く息づいています。近年では、こうした伝統工芸の魅力に注目が集まりつつあり、その価値を再発見しようという機運がますます高まっています。

奈良の伝統工芸にふれるイベントの～第二弾～として赤膚焼に続き、今回は奈良筆にスポットを当てます。奈良筆は、806年に空海が唐から製筆技術を持ち帰ったことに始まる約1200年もの輝かしい歴史を有しています。一本一本に職人の技と心が込められた奈良筆は、日本の書文化を支えてきたかけがえのない宝です。その魅力を皆さまに直接お届けし、筆づくりの繊細な工程を間近でご覧いただき、実際に体験していただける特別な機会をご用意いたしました。本イベントでは、奈良筆づくりの最終工程にあたる「筆軸くり込み」と「穂首仕上げ」の2つの作業を体験していただきます。「筆軸くり込み」とは、筆の軸となる竹や木の内部を削り、穂首を差し込むための空洞を作る工程です。「穂首仕上げ」は、毛を整えて筆先の形を仕上げる工程で、筆の書き味を左右する重要な作業です。いずれも筆匠の手の感覚と長年の経験が求められる繊細な工程であり、普段は職人の手元でのみ行われています。当日は、田中千代美氏が各工程の手順や技術的な要点を丁寧に説明しながら、参加者一人ひとりに直接指導を行います。奈良筆は、材料の選定から完成までの全工程を一人の筆匠が一貫して手がけ、機械を一切使用しません。この手仕事の技術に実際に触れることで、伝統工芸品としての奈良筆がどのように作られているかを実感していただけます。奈良の伝統工芸を伝統工芸士から直接教わる貴重な機会をお見逃しなく。

イベント詳細

- 開催日程：2026年4月12日（日）9:30～11:30
- 開催場所：なら歴史芸術文化村セミナールーム
- 参加対象：

2026年4月11日にフェアフィールド・バイ・マリオット・奈良天理山の辺の道にご宿泊で、小学校高学年以上のお客様

- 参加人数：15名様
- 体験内容：太筆または小筆1本
- 参加費：おひとり様2000円

※チェックイン時にフロントにてお支払いください。（現金不可）

●参加方法：

宿泊予約後、フェアフィールド・バイ・マリオット・奈良天理山の辺の道フロント
(0743-62-3150) へ参加希望の旨ご連絡ください。

奈良筆 田中筆匠 伝統工芸士 田中千代美氏

奈良市生まれ。1995年奈良県伝統工芸士認定される。伝統工芸士作品展において3度の入賞を果たし、2003年には近畿経済産業局長賞を受賞する。2010年、奈良町に「奈良筆 田中」を開店。奈良筆を多くの方に知っていただき、お使いいただきたいという思いから、製造販売をはじめ、奈良筆づくり体験などの事業を展開しています。

<http://www.narafude.jp/>

奈良の伝統工芸にふれるイベントは5月にも開催予定です。

【第三弾～奈良団扇～5月】 涼やかな風情が魅力の「奈良団扇」をご紹介します。伝統的な技法と美しいデザインをぜひご堪能ください。

各回とも、奈良の伝統工芸の奥深さと職人の技を間近で体感いただける内容となっております。

詳細後日は改めて発表いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

フェアフィールド・バイ・マリオット 道の駅プロジェクトは、今後も全国各地で地域の伝統文化や工芸に触れられるイベントを積極的に展開してまいります。触れる機会の少ない伝統工芸の世界を、作り手から直接学べる貴重な機会を提供することで、宿泊されるお客様に特別な思い出をお届けいたします。このような取り組みを通じて、宿泊施設が単なる滞在拠点にとどまらず、地域文化の継承と発信の場としての役割を果たすことを目指しています。今回の奈良筆体験イベントは、約1200年の歴史を受け継ぐ伝統工芸の技に直接触れていただける貴重な機会です。フェアフィールド・バイ・マリオット 道の駅プロジェクトは今後も、各地域に根づく魅力ある文化や技術を旅行者の皆様にお届けするとともに、地域の担い手との連携を通じて観光の活性化と伝統文化の発信に取り組んでまいります。

フェアフィールド・バイ・マリオット 道の駅プロジェクト

公式WEBサイト：<http://www.fairfield-michinoeki.com>

公式インスタグラム：<https://www.instagram.com/fairfieldmichinoeki/>

公式フェイスブック：<https://www.facebook.com/ff.michinoeki>

公式ラインアカウント：@ffmichinoeki

フェアフィールド・バイ・マリオットについて



フェアフィールド・バイ・マリオットは、マリオット・ファミリーの隠れ家「フェアフィールド・ファーム」の名を冠したユニークな伝統にインスパイアされ、信頼されるサービスと温かくフレンドリーなおもてなしを基本理念として設立されました。コンテンポラリーで気分を高揚させるデザインは、ご旅行中もお客様が日常を維持できるよう、無理のない体験をご提供します。落ち着いたシンプルさを感じさせるフェアフィールドは、上質なリビング、ワーキングエリア、スリーピングエリアを独立させた、考え抜かれたデザインのゲストルームとスイートをご用意しています。20の国と地域に1,300以上の施設を持つフェアフィールドは、マリオット・インターナショナルのグローバル・トラベル・プログラム、Marriott Bonvoy®（マリオット ボンヴォイ）に参加しています。このプログラムでは世界各地のブランドMarriott Bonvoy Momentsでの特別な体験、無料宿泊やエリートステータスの認定など、他にはない特典をご用意しています。プログラムへの無料登録や詳細については、marriottbonvoy.comをご覧ください。詳細およびご予約は、Fairfield.marriott.comをご覧ください。

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000064.000147426.html>

積水ハウスホテルマネジメント株式会社のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/147426

報道関係者からのお問い合わせ先

フェアフィールド・バイ・マリオット 道の駅プロジェクト

担当：大石

TEL : 06-6743-4793

Mail : shizuka.oishi@fftripbase.com